アルミニウム溶接継手の放射線透過試験方法	Z3105
チタン溶接部の放射線透過試験方法	Z3107
化学分析用溶着金属の作製方法及び試料の採取方法	Z3184
ろうのぬれ試験方法	Z3191
軟鋼用ガス溶加棒	Z3201
手溶接技術検定における試験方法及び判定基準	Z3801
チタン溶接技術検定における試験方法及び判定基準	Z3805
半自動溶接技術検定における試験方法及び判定基準	Z3841
銀ろう付技術検定における試験方法及び判定基準	Z3891
はんだ分析方法	Z3910
γ線検出形水モニタ	Z4330
放射性表面汚染の測定方法―β線放出核種（最大エネルギー0.15MeV以上）及びα線放出核種	Z4504
放射性物質で汚染された表面の除染―除染の容易性の試験及び評価の方法	Z4507
工業用放射線透過写真観察器	Z4561
工業用X線装置	Z4606
放射線応用計測器用線源容器	Z4614
工業用X線装置の実効焦点寸法測定方法	Z4615
密封放射線源―第１部：一般要求事項及び等級	Z4821―１
密封放射線源―第２部：漏出試験方法	Z4821―２
紙文書及びマイクロフィルム文書の電子化プロセス	Z6016
プラスチック―プラスチック製品へのメビウスループ適用指針	Z7120
帳票の設計基準	Z8303
製図―製図用紙のサイズ及び図面の様式	Z8311
製図―文字―第０部：通則	Z8313―０
製図―文字―第１部：ローマ字，数字及び記号	Z8313―１
製図―文字―第10部：平仮名，片仮名及び漢字	Z8313―10
製図―文字―第２部：ギリシャ文字	Z8313―２
製図―尺度	Z8314
製図―寸法及び公差の記入方法―第１部：一般原則	Z8317―１
製図―表示の一般原則―引出線及び参照線の基本事項と適用	Z8322
測定の不確かさ―第２部：測定の不確かさの評価における繰返し測定及び枝分かれ実験の利用の指針	Z8404―２
試験所間比較による技能試験のための統計的方法	Z8405
測定方法の検出能力―第２部：検量線が直線である場合の方法	Z8462―２
ダイヤグラム用図記号―第１部：一般事項及び索引	Z8617―１
ダイヤグラム用図記号―第10部：フルードパワー変換器	Z8617―10
ダイヤグラム用図記号―第11部：熱輸送及び熱機関用の装置	Z8617―11
ダイヤグラム用図記号―第12部：分離，清浄及び混合用の装置	Z8617―12
ダイヤグラム用図記号―第13部：材料加工用装置	Z8617―13
ダイヤグラム用図記号―第14部：材料の輸送及び取扱い用の装置	Z8617―14
ダイヤグラム用図記号―第15部：据付け線図及びネットワークマップ	Z8617―15
ダイヤグラム用図記号―第２部：一般用途	Z8617―２
ダイヤグラム用図記号―第３部：接続及び関連装置	Z8617―３
ダイヤグラム用図記号―第４部：アクチュエータ及び関連装置	Z8617―４
ダイヤグラム用図記号―第５部：計測及び制御装置	Z8617―５
ダイヤグラム用図記号―第６部：計測及び制御機能	Z8617―６
ダイヤグラム用図記号―第７部：基本的機械部品	Z8617―７
ダイヤグラム用図記号―第８部：バルブ及びダンパ	Z8617―８
ダイヤグラム用図記号―第９部：ポンプ，コンプレッサ及びファン	Z8617―９
粒子径解析―画像解析法―第１部：静的画像解析法	Z8827―１
粉体計装機器記号	Z8842
工業用板ふるい	Z8843
標準粒子―第１部：粒子径測定装置検定用粒子	Z8900―１
集じん用ろ布	Z8908
集じん用ろ布の試験方法―第２部：耐久性試験方法	Z8909―２
集じん用ろ布の試験方法―第３部：耐熱性試験方法	Z8909―３
シューハート管理図	Z9021
データの統計的な解釈方法―第５部：メディアン―推定及び信頼区間	Z9041―５
屋内作業場の照明基準	Z9125
熱勘定方式通則	Z9202
熱効率計算方式通則	Z9203
エネルギー管理用語（その１）	Z9211
エネルギー管理用語（その２）	Z9212

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成24年10月22日に下記の日本工業規格を制定及び改正したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成 24 年 10 月 22 日　　経済産業大臣　枝野　幸男

記

１．制定された日本工業規格

重錘形圧力天びん	B7610
計測，制御及び試験室用の電気装置―電磁両立性要求事項―第２－３部：個別要求事項――体形又は分離形信号変換機能をもつトランスデューサの試験配置，動作条件及び性能評価基準	C1806－２－３
パワーエレクトロニクス装置―電磁両立性（ＥＭＣ）要求事項及び試験方法	C4431
電子機器用スイッチ―第１部：通則	C5445
フェロマンガン分析方法―第１部：マンガン定量方法	G1311―１
フェロマンガン分析方法―第２部：炭素定量方法	G1311―２
フェロマンガン分析方法―第３部：けい素定量方法	G1311―３
フェロマンガン分析方法―第４部：りん定量方法	G1311―４
フェロマンガン分析方法―第５部：硫黄定量方法	G1311―５
フェロマンガン分析方法―第６部：ほう素定量方法	G1311―６
フェロマンガン分析方法―第７部：窒素定量方法	G1311―７
フェロクロム分析方法―第１部：クロム定量方法	G1313―１
フェロクロム分析方法―第２部：炭素定量方法	G1313―２
フェロクロム分析方法―第３部：けい素定量方法	G1313―３
フェロクロム分析方法―第４部：りん定量方法	G1313―４
フェロクロム分析方法―第５部：硫黄定量方法	G1313―５
フェロクロム分析方法―第６部：窒素定量方法	G1313―６
銅及び銅合金中のジルコニウム定量方法	H1074

２．改正された日本工業規格

光学素子及び光学システム用の製図手法―第12部：非球面	B0090―12
光学素子及び光学システム用の製図手法―第７部：表面欠陥	B0090―７
電気・電子・プログラマブル電子安全関連系の機能安全―第１部：一般要求事項	C0508―１